

技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

事業実施報告書【ベトナム】

担当講師	稲川 文夫氏 (SESPP事務局技術顧問)
実施期間	2023年1月7日(土)～ 1月9日(月)
実施場所	ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市 サイゴンハイテクパーク訓練センター (SHTP-TC)
研修	技能評価トライアル (SET)、技能評価者認定 (SAC)
実施職種	機械検査 3 級

2023年2月

結果概要

1. 対象者数 SET 評価者数 11名 / 受検者数 9名 / 合格者数 6名
 SAC 評価者認定申請者数 7名 / 評価者認定合格者数 5名

2. 日程

日時	指導内容
1月7日(土) 1日目 8:30-16:30	【技能評価トライアル準備・評価者認定 (SET・SAC)】 ① 評価者講習補講 ② 評価者認定について ・ 認定申請書の書き方 ・ 評価者チェックシートによる自己評価 ③ 実技試験実施方法及び運営上の留意点について ④ 評価チームの編成と役割分担 ⑤ 試験用機材のチェック ⑥ 必要な備品のチェック ⑦ 試験会場設営・機材の配列 ⑧ 正解値の求め方の練習
1月8日(日) 2日目 8:30-16:30	【技能評価トライアル・評価者認定 (SET・SAC)】 8:30-8:45 開会式 8:50-9:50 学科試験 10:00-12:00 実技試験 (受検者: 6人) 13:00-15:00 実技試験 (受検者: 3人) 15:00-16:30 正解値測定
1月9日(月) 3日目 8:30-17:00	【技能評価トライアル・評価者認定 (SET・SAC)】 8:30-12:00 ① 正解値測定、減点評価シート作成 ② 採点・評価、結果とりまとめ ③ 試験結果表作成 ④ 総括 13:00-17:00 ① 測定作業試験 ② 評価者チェックシートに基づくインタビュー

3. 講評 (稲川講師)

①ベトナムの国家技能検定は、コンピテンスベースの NOSS に基づいて構成されており、機械検査職種に関しては、日本の技能検定基準が適応できないとの判断を DVET は示している。しかし、機械検査職種の技能検定に関して、南部地域の日系企業ではニーズが高く、毎回、多くの従業員が受検している。そこで、これらの企業ニーズに応えるために SHTP-TC では、日系企業とコンソーシアムを作って対応しようとしている。今回、シオガイ精機ベトナム、Dynamo Vietnam からの受検希望者を対象に技能評価トライアルを実施した。

企業の担当者から、機械検査はモノづくりの基本である測定技能、精密測定の心構えを学ばせる上でとても良い職種である。今後も、能力開発の一環として、従業員を受検させたいとのコメントがあった(シオガイ精

機の責任者)。SHTP-TC を中心としたコンソーシアムが、自立的に機械検査職種の技能検定を実施・拡大させていくことを期待したい。

②今回の技能評価トライアル・評価者認定によって新しく5人の認定評価者が誕生することになる。これまでに認定されたSHTP-TCの2名を加えると、ホーチミン市内で7名の認定評価者となる。SHTP-TCが機械検査職種の日本式技能検定を実施する際に、中核人材としての役割を担って、効率的に進めてくれるものと期待できる。

4. アンケート結果

SET【技能評価トライアル】

◆評価者11名（回答者11名）

満足度：	大変満足=8人	満足=3人
役立ち度：	大変役立つ=8人	役立つ=3人
能力向上：	大変向上した=8人	向上した=3人
継続性：	是非継続すべき=9人	継続すべき=2人

【改善点・提案】

- ・週末に開催してほしい。
- ・検定の回数をさらに増やしてほしい。
- ・復習を多くしてほしい。
- ・企業内で検定を実施する。
- ・日本での評価試験のオブザーバーとして参加し、経験を積む。
- ・より多くの候補者が参加できるように、多くの日本の企業にプログラムを宣伝する。
- ・コンテストに参加する。
- ・職業能力評価の企業や養成所への普及
- ・試験日程を計画的に行い、旧正月の近くに実施しないようにしてほしい。
- ・SESPP 事業を日系企業だけでなく現地企業にも普及して、検定員の技能を高める。

【意見・感想・実施希望】

- ・旋盤
- ・フライス盤作業
- ・CAD 製図 (2)
- ・CAD 製図 3 級
- ・CNC マシン (コンピュータ数値制御) (2)
- ・CNC フライス加工
- ・シーケンス制御 3 級と 2 級
- ・機械設備のメンテナンス
- ・機械検査 (2)
- ・機械検査 3 級と 2 級
- ・溶接技能検定を展開する。
- ・機械保全の技能検定を展開する。

◆受検者9名（回答者9名）

満足度：	大変満足=7人	満足=2人	
役立ち度：	大変役立つ=6人	役立つ=2人	どちらともいえない=1人
継続性：	是非継続すべき=5人	継続すべき=4人	

【改善点・提案】

- ・時間を長くしてほしい。
- ・学科試験が長すぎる、実技試験は少し短い。
- ・ハイトゲージを追加する。
- ・現状に満足。
- ・テストの難易度を上げる。
- ・より多くのセッションを開催する。

【意見・感想・実施希望】

- ・技能評価トライアルはとても有意義なものだと思う。
- ・3Dプリンターの検査
- ・技能評価トライアルを開催してくださった日本のODAとハイテク研修センターに感謝する。
- ・金型組立
- ・設計・保守
- ・機械操作
- ・CNCマシンのプログラミング。

◆現地責任者1名（回答者1名）

継続性： 是非継続すべき=1人 継続すべき=0人

【改善点・提案】

- ・企業内検定モデルをさらに拡大すると共に、検定コンソーシアムを設立する必要があると思う。

【意見・感想・実施希望】

- ・機械検査3級以外他の職種(機械製図やシーケンス制御等)についても是非行いたい。